

# 第72回「区長杯争奪・豊島区民秋季柔道大会」

主 催：豊島区、(特非)豊島区体育協会

日 時：令和元年10月27日(日)

開会式 (開会式はジュニア大会終了次第)

会 場：豊島区立雑司が谷体育館

主 管：豊島区柔道会



【大会次第】

1. 開会宣言                      大会副会長   中島 憲太郎
2. 国家斉唱
3. 大会会長挨拶                大会会長     西村 義人
4. 来賓祝辞
5. 表     彰                      豊島区スポーツ表彰   スポーツ功労賞   君塚 善宏
6. 試合上の注意                審判長      橋本 眞二
7. 選手宣誓                      修心塾岩崎道場    畠田 空良 選手
8. 試     合
9. 成績発表・表彰
10. 閉会宣言                    大会委員長   井橋 辰也

祝 第72回「区長杯争奪・豊島区民秋季柔道大会」

選手の皆様の御活躍・御健闘をお祈り致します



公益社団法人東京都柔道整復師会豊島支部



## 大会役員

- 【 願 問 】 山本 四郎 長澤 亨 池谷 邦久 木村 信 関 武夫  
岩崎 龍児 三島 清人 小林 繁 磯 一昭  
(公社)東京都柔道整復師会豊島支部長
- 【大会会長】 西村 義人
- 【大会副会長】 西村 晴美 中島憲太郎
- 【大会委員長】 井橋 辰也
- 【大会副委員長】 君塚 善宏 奥川 賢一
- 【大会役員】 松崎 良吉 内田 守之 高橋 政彦 細田 直希 中川 謙次  
佐々木健一 久保 徳道 大野 光範 緑川 克巳 水野 直澄  
野呂田大輔 藤橋 徹 坂下 誠 川村 紳治 大澤富士弘  
五十嵐徳英 佐々木和行 池袋署助教 目白署助教 巣鴨署助教  
佐伯 旭 関口 幸三 花輪 龍一 他、豊島区柔道会理事
- 【 進 行 】 酒井 拓也 江原 基 佐々木由美 高橋 正弘
- 【 総 務 】 越田 祐樹 藤井 祐弘 中村 浩哉
- 【 会 計 】 鷺崎 義之 大澤富士弘 瀬尾 誠
- 【 受 付 】 野口 浩 秋山 大樹
- 【 救 護 】 佐藤 正尚
- 【 審 判 長 】 橋本 眞二
- 【 審 判 委 員 】 別紙参照
- 【 審 判 員 】 別紙参照
- 【 試 合 場 係 】  
第一試合場 巣鴨高等学校柔道部  
第二試合場 巣鴨高等学校柔道部  
第三試合場 巣鴨高等学校柔道部  
第四試合場 巣鴨高等学校柔道部
- 【 連 絡 係 】 岡村 収 安齋 康美 赤石 睦紀 小笠原 健二  
池崎 友和
- 【 接 待 係 】 細田 直希 深野 辰巳



## 第72回「区長杯争奪・豊島区民秋季柔道大会」要項

1. 日 時 令和元年10月27日(日)  
集合12時(開会式はジュニア大会終次第)
2. 場 所 豊島区立雑司が谷体育館  
(〒170-0032 豊島区雑司が谷3-1-7 TEL 03-3590-1252)
3. 参加資格 ① 豊島区に在住・在勤・在学する者  
② 令和元年度、全日本柔道連盟に競技者登録をしている者  
③ その他、当柔道会で認められた者
4. 試合種別 ① 個人戦 体重別トーナメント戦 (12時30分までに受付で体重測定を行う)  
(1) 有段者 重量の部(78kg以上)  
(2) 有段者 中量の部(65kg以上78kg未満)  
(3) 有段者 軽量の部(65kg未満)  
(4) 段外者 重量の部(70kg以上)  
(5) 段外者 軽量の部(70kg未満)  
(6) 一般女子の部(高校生以上、有段・無段合同、体重無差別とする)  
※ 出場者数により、リーグ戦に変更の場合有  
② 団体戦  
(1) 3人制とし、出場選手は有段者とする。  
(2) 同一団体からの出場チーム数に制限は設けない。  
(3) チーム編成  
段位に関係なく、体重の軽い順に先鋒から配列すること  
(4) 試合はトーナメント戦で行う。  
但し、出場チーム数によりリーグ戦に変更となる場合もある。
5. 審判規定 最新の国際柔道連盟試合審判規定及び今大会申し合わせ事項で行う。  
試合時間は3分間とする。
6. 表 彰 個人戦・団体戦ともに、優勝・準優勝・第3位(1チーム)を表彰する。  
第3位については3位決定戦を行い、順位を決定する。
7. 参加費 個人戦 一人1,500円  
団体戦 1,500円×出場人数分  
※個人戦に出場する選手が団体戦にも出場する場合は重複して徴収しない  
※参加費には障害保険加入料が含まれる(本大会期間中のみ)
8. その他 ① 大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施し、障害保険の範囲内で責任を負うものとする。  
② 万一の事故発生に備え、大会出場者は各自でも傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくことを推奨する。  
③ 大会前1か月以内に脳震盪を受傷した選手及びその指導者は以下の事項を遵守すること。  
・必ず脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。  
・大会中、脳震盪を受診した者は継続して当該大会に出場することは認めない。  
(受傷した時点で必ず専門医を受診すること)  
④ 皮膚真菌症(トングラズ感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は大会への出場ができない場合もある。



9. 申込み 令和元年10月4日（金）までに下記の①までを完了させること
- ① 出場希望チームは、申込みフォームに入力し、入力済みファイルを toshimaku.moushikomi@gmail.comへ送信
- ② 受信完了及び参加費振込案内メールが届いてから参加費を下記口座まで振り込む。  
 巢鴨信用金庫 池袋支店 普通 3248081  
 豊島区柔道会 事業部長 酒井拓也
- ③ 振込み確認後、豊島区柔道会より完了通知メールを送信で完了。
10. 組合せ 10月6日(日)主催者(豊島区柔道会)が行う。
11. その他

① 個人情報について

申込みにより取得した個人情報については、事業実施者・地区体育協会・東京都体育協会・東京都が、本事業の実施にあたって共同利用する。

② ゼッケンについて

- (1) 参加選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。
- (2) ゼッケンを取り付けていない選手は、「失格」とする。
- (3) ゼッケンの仕様と縫い付け方。
- a) サイズは横30cm～35cm・縦25cm～30cmとする。
- b) 布地は白地（晒・太綾）。
- c) 書体は太いゴシック体又は明朝体で横書きとし、男子は黒色、女子は濃赤色。
- d) 苗字（姓）は上側2/3、所属名は下側1/3。
- e) 縫い付けの位置は、後ろ襟から5cm～10cm下部とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。

図1 ゼッケンの縫付方

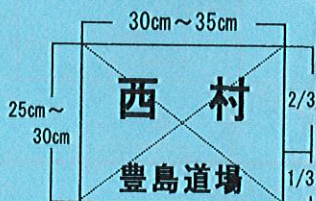
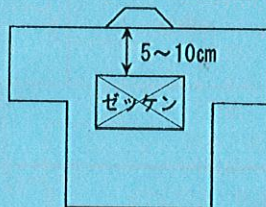


図2 ゼッケンの縫付位置



12. 問合せ先 豊島区柔道会 事業部長 酒井拓也  
 TEL 090-1690-9922 または toshimaku.moushikomi@gmail.com

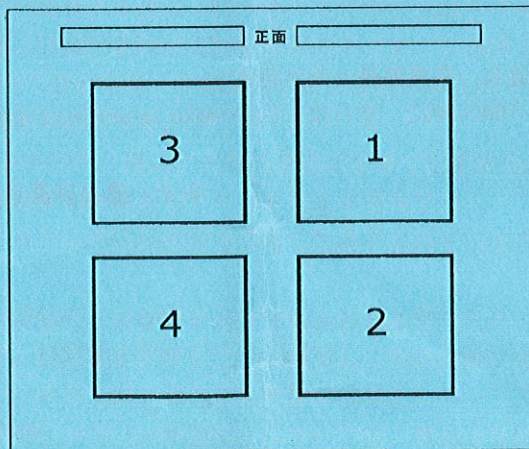
以上 豊島区柔道会々長 西村 義人



# 試 合 進 行 表

試合場	第一試合場	第二試合場	第三試合場	第四試合場
14:00	開 会 式 (開会式はジュニア大会終了次第)			
	有段者軽量の部(16)          一般団体戦 1-2     一般団体戦 決勝	段外者の部(6)  一般女子の部(1)	有段者重量の部(14)          一般団体戦 1-2    一般団体戦 3位決定戦	有段者中量の部(10)          一般団体戦 1
	閉 会 式			

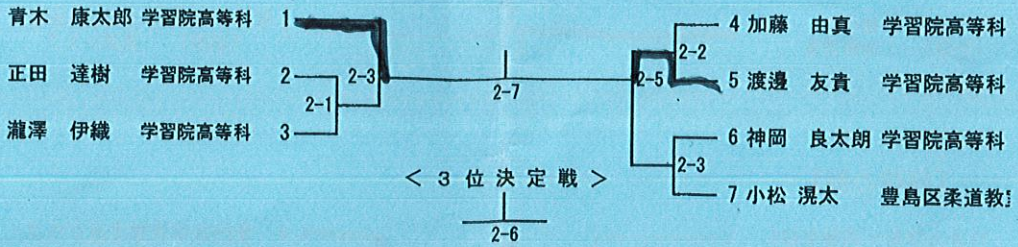
☆ 試合場図





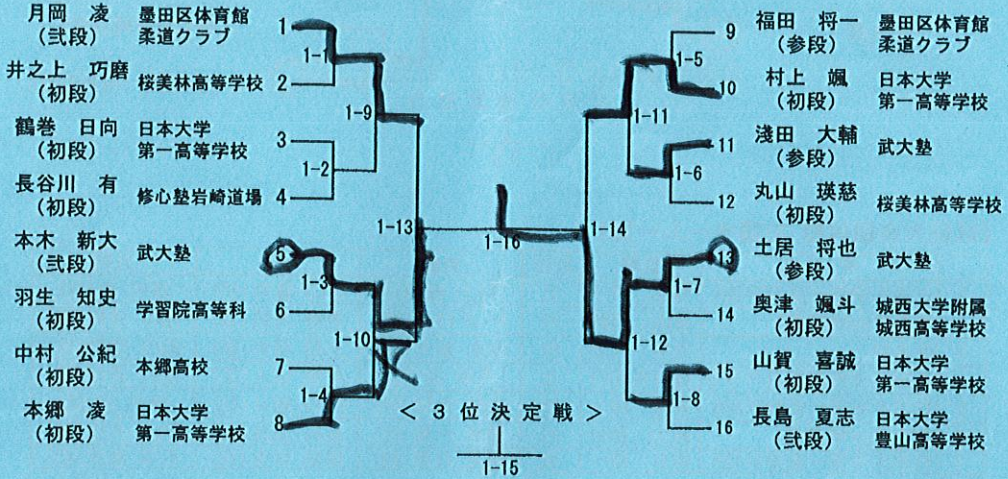
【段外者の部】

第2試合場



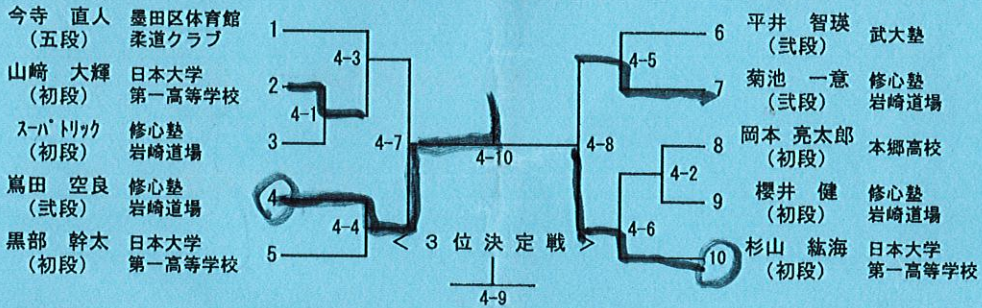
【有段者軽量の部】

第1試合場



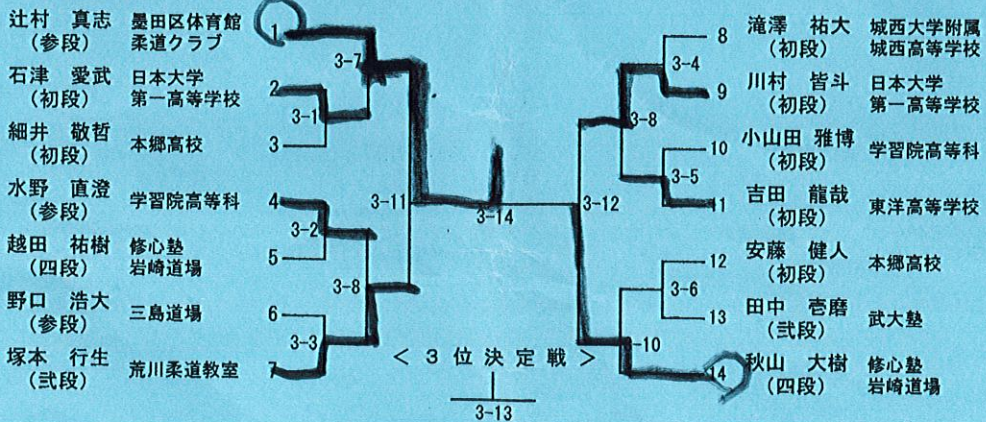
【有段者中量の部】

第4試合場



【有段重量の部】

第3試合場

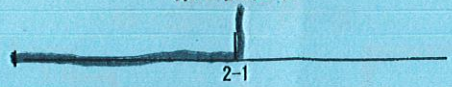




【一般女子の部】

第2試合場

近藤 未奈子 修心塾  
(貳段) 岩崎道場



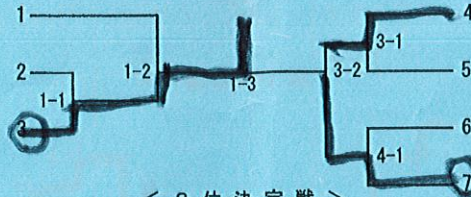
稲澤 かな 墨田区体育館  
(初段) 柔道クラブ

【団体の部】

日本大学第一高等学校A

修心塾岩崎道場B

武大塾



4 墨田区体育館柔道クラブ

5 日本大学第一高等学校C

6 修心塾岩崎道場A

7 日本大学第一高等学校B

< 3位決定戦 >

3-2

【区民大会団体戦 出場チーム一覧】

	チーム名	監督	段位	先鋒	中堅	大将
1	日本大学第一高等学校A	神谷 駿一	貳	村上 颯(初)	杉山 紘海(初)	浅川 忠(貳)
2	修心塾岩崎道場B	畠山 勝好	六	スーパトリック(初)	大野 光範(五)	越田 祐樹(四)
3	武大塾	本木 大道	四	本木 新大(貳)	土居 将也(参)	田中 亮磨(貳)
4	墨田区体育館柔道クラブ	佐々木和行	七	月岡 凌(貳)	今寺 直人(五)	辻村 真志(参)
5	日本大学第一高等学校C	神谷 駿一	貳	山崎 大輝(初)	川村 皆斗(初)	田中 俊(貳)
6	修心塾岩崎道場A	畠山 勝好	六	菊池 一意(貳)	髙田 空良(貳)	秋山 大樹(四)
7	日本大学第一高等学校B	神谷 駿一	貳	岩見 啓英(初)	黒部 幹太(初)	石津 愛武(初)